

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和元年 2月 14 日

事業所名

放課後等デイサービスジョイ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	0	個室を学習スペースとして提供していません	全体を見渡せるスペースとなっている
	2	職員の配置数は適切である	4	0		配置基準を満たしています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	2	2		完全バリアフリーではないが段差はほぼないスペースで提供しています。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	4	0	議事録を必ず確認する。見たら必ずサインを共有する。	毎日ミニ会議を行い日々を振り返りを話し合う事で、その内容を議事録に残し広く職員が産画出来るようにします。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4	0		保護者のご意見を参考にして改善を行います
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3	1		ホームページ上に公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	1		保護者のご意見を参考にして改善を行います
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4	0		スキル向上のため引き続き研修に参加してもらいます。1回/年
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	3	1		保護者様の意見や担当者会議をもとにモニタリングやカンファレンスを行い、利用者や保護者の方のニーズに沿った計画を作成しています
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3	1		標準化したアセスメントツールは使用していない為今後の課題とします。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	0		児童の意見を取り入れスタッフ間で話し合い取り組んでいます。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4	0	児童の意見を取り入れていません。また同法人施設（ここわ）と共同で行っています。	定期的に行っています。（個別性を考慮しながら）
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	4	0		毎日ミニ活動（10分～15分）を行っています。
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	4	0	ここわとの合同レクレーションによる集団活動を計画、実施しています。	担当者会議をもとにモニタリングやカンファレンスを行い、利用者や保護者の方のニーズに沿った計画を作成しています	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	3	1		支援前は必ずホワイトボードや活動予定表に記載している内容を確認し打ち合わせを行っています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	0	翌日にミニカンファレンスを行っている	当日の出来事は連絡ノート（スタッフ間）にて情報を共有しています
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	0		実施している。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	4	0		定められた期間で行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	4	0		複数取り入れ今後の支援につなげていく。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4	0		児童発達管理責任者が出席しています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	3	1	ここわ（同法人事業施設）と連携し送迎調整を行っている。	家人より連絡をいただき、送迎の調整を行っており、無理のない送迎時間を配慮してトラブル防止に努めています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	3	1		対象児はいない
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	3	1		相互理解が必要なため情報の共有に努めています。が、家族や相談支援員の情報提供が主になっています。他機関との情報共有はできていません。今後の課題とします。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	3	1		相談支援員への情報提供は行っています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	0		公の研修には参加しています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	3	1		なかなか交流する機会がないため、今後の課題とします。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	0	4		参加していない。今後の課題とします。
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4	0	ショートメール電話等で共通理解を持つように取り組んでいる	送迎時になかなかお会いできない保護者の方とは面談を考えています。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	2	2		保護者へ支援していけるようスキル向上を目指します。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4	0		契約時に行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4	0		その都度相談、支援の対応をしています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	2	親子遠足や発表会など企画	毎年夏祭りを開催しているが年1回の行事と少無いため、保護者会等の企画を検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	3	1		個人情報内での対応をさせていただきます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3	1	ホームページ上のブログを開設	毎月予定カレンダー、通信の発行していきま
	35	個人情報に十分注意している	3	1		最善を尽くしています。鍵付きの棚にて管理しています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4	0		最善を尽くしています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	4		餅つき、夏祭りを行っていますが地域の方との交流はないため今後の課題とします。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4	0		ホームページ上で緊急連絡網を掲載していきます。家族へ周知致します。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	0		防火、防災訓練を年2回訓練を行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4	0		研修に参加していきます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4	0		現在、対象児はいませんが今後対象児がいた場合は事前に十分説明をしていきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4	0	契約時に確認しています。	食物アレルギーの対応はしていますが、家人の情報提供のみです。医師の指示書に基づく対応はしていない為、今後の課題としていく。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4	0	管理者のカンファレンスや会議の際に報告し	今後も引き続き継続していきます。